

# 第23回シミック製剤技術アカデミー/APSTJ製剤技術伝承講習会

## 経口製剤の製剤設計と製造法

主 催：公益社団法人日本薬剤学会 製剤技術伝承委員会

協 賛：シミックホールディングス株式会社

**前 編** 会 期 2018年6月7日(木)～8日(金)  
会 場 大阪大谷大学阿倍野ハルカスキャンパス (大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43)

**後 編** 会 期 2018年7月12日(木)～13日(金)  
会 場 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス (名古屋市東区矢田南 4-102-9)

※前編と後編で会場が異なりますのでご注意ください

### 製剤技術伝承講習会へのご案内

#### 理論と経験に裏付けられた匠の技術と設計思想を継承し、日本の製剤技術力の更なる飛躍のために

医薬品産業を取り巻く環境の著しい変化に伴い、わが国で脈々と培われて来た製剤技術が十分に伝承されず散逸することが懸念される中、本学会では2006年に「製剤技術伝承委員会」を発足させ、長年にわたって発展してきた製剤技術の伝承に努めて参りました。今回は「経口製剤の製剤設計と製造法」をテーマに、様々な分野のエキスパートにご講演いただきます。奮ってご参加下さいますよう、宜しく願い申し上げます。

製剤技術伝承委員長 福田誠人

### プログラム

▼日程	▼演題	▼講師
6/7 AM	固形製剤設計総論	中上博秋 日本ジェネリック
(木) PM-1	QbDに基づく製剤開発における添加剤の評価と管理	荒井 宏明 第一三共
PM-2	錠剤の製造における各種造粒法の特徴と選択のポイント	加藤保富 科研製薬
6/8 AM-1	錠剤機の進化	中岡利宏 菊水製作所
(金) AM-2	難溶性薬物のヒト経口吸収性評価システム	山下伸二 摂南大学
PM	微粒子設計戦略	竹内洋文 岐阜薬科大学
7/12 AM	経口製剤設計における原薬物性評価	池田幸弘 武田薬品工業
(木) PM1	顧客視点での医薬品包装	吉田匡宏 エーザイ
PM2	口腔内崩壊錠の最近の動向	砂田久一 名城大学
7/13 AM-1	難水溶性薬物のための経口製剤化技術	川上亘作 物質材料研究機構
(金) AM-2	異物・洗浄バリデーション・高活性物質の封じ込め	脇坂盛雄 ミノファーマゲン製薬
PM	50 μm クラス医薬品微粒子のコーティング — 素材・処方設計を中心に	市川秀喜 神戸学院大学

\*プログラムは仮題であり、予告なく変更されることがあります。詳細は本学会ウェブサイト [www.apstj.jp](http://www.apstj.jp) をご参照ください。

#### ◆参加区分と参加費 (6/7, 7/12 に意見交換会開催. この参加費各 3,000 円を含む)

【A】 本学会会員／企業所属	¥120,000
【B】 本学会会員／大学・病院等所属	¥80,000
【C】 本学会賛助会員企業社員	¥120,000
【D】 本学会非会員	¥150,000

**注意!** 曜日により開始時刻が異なります。  
(カッコ内は午前又は午後のコマ数)  
木曜・11:00 開始(1)ー午後 14:00 開始(2)  
金曜・9:00 開始(2)ー午後 14:10 開始(1)

\* 昼食休憩: 木曜は 13:00～、金曜は 13:10～、各 1 時間